

<第2議案>

2024年度収支決算（案）

8～9 ページの 2024 年度活動計算書（自 2024 年 1 月 1 日 至 2024 年 12 月 31 日）と貸借対照表（2024 年 12 月 31 日現在）をもって、2024 年度収支決算とする。損益計算書は、「一般会計」と 2018 年に設立した「次世代基金」に区分して示してある。

I 活動計算書

2024 年度決算のポイントは以下の通りである。

1 収益の部

1.1 会費収入について

会費収入は対予算比約 24 万円の増収であり、予算執行率は 106%である。

1.2 事業収入について

『ピース・アルマナック 2024』発行の結果、書籍販売収入は約 144 万円で、前年より 2 万円増である。

「講演・執筆」は予算比約 9 万円減、「情報サービス・調査受託」は予算と同額である。

1.3 寄付金収入、助成金収入について

寄付金収入は、元会員の遺贈により予算比で約 469 万円増となった。NPT 再検討会議準備委員会への海外派遣カンパは約 48 万円となり、目的を持ったカンパには相当額が集まる実績が再び復活した。

助成金では、「よこはま夢ファンド」は、2024 年分として 2,073,000 円の寄付を受けた。前年より約 14 万円減だが、予算比では約 42 万円減である。

1.4 当年度収入合計

当年度収益合計は、予算比で会費収入 22 万円増、寄付金収入 469 万円増、助成金収入 14 万円減などにより予算比で約 423 万円増となった。

2 費用の部

2.1 事業費の支出全体としては予算比約 4 万円減となった。

2.2 管理費支出は、全体としては予算比約 14 万円減である。

これらの結果、当年度支出合計は予算比 21 万円減となった。

3 全体収支

2024 年度の単年度収支は約 447 万円の黒字となり、通常会計の次期繰り越し金は約 616 万円となる。2018 年に創設し 1500 万円でスタートした次世代基金の 2024 年収支は、脱軍備・基礎講座謝礼 27 万円、梅林コレクション等資料のアップデートに約 6 万円を支出した。基礎講座の受講料収入は約 15 万円でありその結果、約 948 万円が次期繰り越し金となる。

II 貸借対照表

以上の損益計算書を反映させた結果、2024 年 12 月 31 日現在の正味財産は、通常会計で 825 万円、次世代基金が 947 万円、合計約 1,773 万円となる。

－以上